

第 1 章

概 況

I 県南地域の概況

地域の特性

(1) 地勢

県南地域は、福島県中通り地方の南部に位置し、栃木、茨城の両県に接し、白河市（平成17年11月7日、白河市、表郷村、東村、大信村が合併）、西白河郡及び東白川郡の1市4町4村からなり、その面積は1,233.07㎢と県土の8.9%を占めています。

東部に阿武隈山系、西部に奥羽山系、南部に八溝山系があり、地域のほぼ中央を北に流れる阿武隈川と、南東に流れる久慈川の各流域に沿って田園が広がり、清流と緑豊かな美しい源流の郷であります。

気候は、西白河地方は比較的冷涼で、降雨量が多いのに対し、東白川地方は温暖で積雪も少ないのが特徴です。

東北自動車道、国道4号、東北新幹線、東北本線という東日本の大動脈上に位置し、さらに、あぶくま高原道路が東北自動車道の矢吹ICと磐越自動車道の小野ICを結び、高速交通体系が充実しています。

また、国道289号の甲子トンネルの開通で幹線交通網の整備が進みました。

(2) 人口

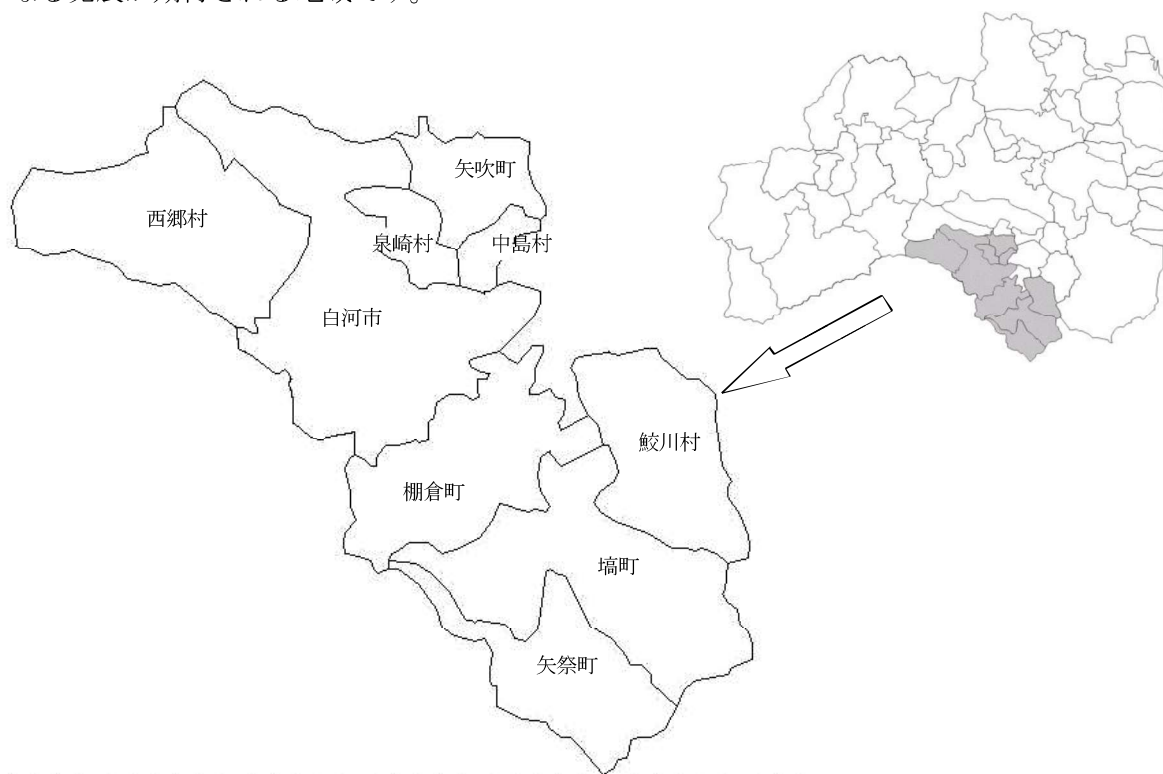
人口は、令和6年4月1日現在133,235人と県全体1,750,349人の7.6%を占めています。年齢別では、年少人口比率が11.4%と県平均の10.9%より高く、また、老年人口比率は33.1%と県平均の33.7%より低くなっています。

人口の推移を令和6年4月1日現在と令和5年4月1日の比較で見ると、県南地域の人口の減少率1.1%は県全体の減少率1.3%より低くなっています。

(3) 産業

産業は、白河市及び西白河郡では、電気、機械等の製造業を中心とした企業の立地や各種サービス産業の拡大により、第2次産業や第3次産業の占める割合が高くなっています。一方、東白川郡では、米、畜産、花卉、久慈スギなどの特産物を中心とした農業や林業及び関連地場産業を基幹として発展してきましたが、今日では機械等の製造業が地域経済を牽引しています。

県南地域は、みちのくの玄関口として首都圏に隣接しているという好立地条件から今後更なる発展が期待される地域です。



管内市町村の概況（令和6年4月1日）

区分	面積 (Km ²)	世帯数 (世帯)	人口 (人)	人口密度 (人/Km ²)	年齢別人口構成比 (%)			
					年少人口 0～14歳	生産年齢人口 15～64歳	老年人口 65歳以上	
白河市	305.32	24,033	56,711	185.7	10.9	56.7	32.4	
西白河郡	西郷村	192.06	8,506	20,979	109.2	13.5	59.7	26.9
	泉崎村	35.43	2,132	5,959	168.2	11.8	53.2	34.9
	中島村	18.92	1,584	4,666	246.6	11.9	54.5	33.6
	矢吹町	60.40	6,380	16,954	280.7	11.7	55.4	32.9
	計	306.80	18,602	48,558	158.3	12.5	56.9	30.6
東白川郡	棚倉町	159.93	4,741	12,489	78.1	11.2	54.3	34.4
	矢祭町	118.27	1,866	4,986	42.2	10.3	46.6	43.1
	塙町	211.41	2,962	7,754	36.7	9.6	48.6	41.8
	鮫川村	131.34	978	2,737	20.8	8.7	47.8	43.5
	計	620.95	10,547	27,966	45.0	10.3	50.7	38.9
県南地域計	1,233.07	53,182	133,235	108.1	11.4	55.5	33.1	
福島県	13,784.39	748,488	1,750,349	127.0	10.9	55.5	33.7	

〔出典：全国都道府県市区町村別村面積調、福島県の推計人口〕

管内市町村の概況（令和5年4月1日）

区分	面積 (Km ²)	世帯数 (世帯)	人口 (人)	人口密度 (人/Km ²)	年齢別人口構成比 (%)			
					年少人口 0～14歳	生産年齢人口 15～64歳	老年人口 65歳以上	
白河市	305.32	24,029	57,562	188.5	11.2	57.1	31.7	
西白河郡	西郷村	192.06	8,332	20,862	108.6	13.5	60.0	26.5
	泉崎村	35.43	2,115	6,023	170.0	12.0	53.5	34.5
	中島村	18.92	1,546	4,718	249.4	12.3	55.3	32.4
	矢吹町	60.40	6,269	17,042	282.2	12.0	55.3	32.7
	計	306.80	18,262	48,645	158.6	12.7	57.1	30.2
東白川郡	棚倉町	159.93	4,736	12,755	79.8	11.7	54.4	34.0
	矢祭町	118.27	1,852	5,070	42.9	10.7	46.9	42.4
	塙町	211.41	2,966	7,920	37.5	9.9	49.1	41.0
	鮫川村	131.34	988	2,819	21.5	9.4	47.8	42.7
	計	620.95	10,542	28,564	46.0	10.8	50.9	38.3
県南地域計	1,233.07	52,833	134,771	109.3	11.7	55.8	32.6	
福島県	13,784.39	746,991	1,773,723	128.7	11.1	55.8	33.2	

〔出典：全国都道府県市区町村別村面積調、福島県の推計人口〕

増減の状況(R6-R5)

区分	面積 (Km ²)	世帯数 (世帯)	人口 (人)	人口密度 (人/Km ²)	年齢別人口構成比 (%)			
					年少人口 0～14歳	生産年齢人口 15～64歳	老年人口 65歳以上	
白河市	0.00	4	-851	-2.8	-0.3	-0.4	0.7	
西白河郡	西郷村	0.00	174	117	0.6	0.0	-0.4	0.4
	泉崎村	0.00	17	-64	-1.8	-0.2	-0.3	0.5
	中島村	0.00	38	-52	-2.7	-0.4	-0.9	1.2
	矢吹町	0.00	111	-88	-1.5	-0.3	0.1	0.3
	計	0.00	340	-87	-0.3	-0.2	-0.2	0.4
東白川郡	棚倉町	0.00	5	-266	-1.7	-0.4	0.0	0.5
	矢祭町	0.00	14	-84	-0.7	-0.4	-0.3	0.7
	塙町	0.00	-4	-166	-0.8	-0.3	-0.4	0.8
	鮫川村	0.00	-10	-82	-0.6	-0.7	0.0	0.8
	計	0.00	5	-598	-1.0	-0.4	-0.2	0.6
県南地域計	0.00	349	-1,536	-1.2	-0.3	-0.3	0.6	
福島県	0.00	1,497	-23,374	-1.7	-0.2	-0.3	0.5	

II 県南保健福祉事務所の概況

1 沿革

県では、保健と福祉の連携を強化し、より良い行政サービスを提供するため、平成14年4月1日に、従来の保健所と社会福祉事務所を統合し、県南保健福祉事務所として再編しました。現在、県南保健福祉事務所は、3部6課7チームと東白川福祉相談コーナーで組織されており、さらに、児童相談体制の充実・強化を図るため、県中児童相談所の白河相談室が事務所に設置されております。なお、保健福祉事務所は、地域保健法による保健所を兼ねています。

○県南社会福祉事務所

- 昭和26年10月 東白川福祉事務所が東白川郡4町村を福祉地区として、また、西白河福祉事務所が西白河郡7町村を福祉地区として設置されました。
- 昭和44年 4月 行政機構改革に伴い従来の福祉地区が統合され、白河社会福祉事務所が設置されるとともに、出張所として東白川福祉事務所が置かれました。
- 昭和48年 4月 機構改革により、東白川福祉事務所の生活保護現業員が白河社会福祉事務所に配置替えされ、東白川福祉事務所は福祉相談を主たる業務とする事務所となりました。
- 平成 6年 4月 機構改革により、事務所の名称が白河社会福祉事務所から県南社会福祉事務所に変更されました。また、東白川福祉事務所は廃止され、東白川福祉相談コーナーとなりました。

○県南保健所

(旧白河保健所)

- 昭和19年10月 白河市新蔵に元逋信省簡易保険相談所の施設の譲渡を受け、西白河郡一円を所管区域として白河保健所が設置されました。
- 昭和30年 8月 白河市字郭内127番地に新築移転しました。
- 昭和53年 7月 庁舎改築着工に伴い、白河市中町郵便局舎に仮移転しました。
- 昭和54年 7月 RC造3階建て庁舎が落成し、仮移転が解消されました。
- 平成 9年 3月 地域保健法の施行に伴う保健所の再編統合により廃止されました。

(旧棚倉保健所)

- 昭和20年 1月 棚倉町大字棚倉字北町甲146番地に東白川郡及び石川郡一円を所轄地区として棚倉保健所が設置されました。
- 昭和23年 5月 石川保健所の設置に伴い、所管区域が東白川郡棚倉町外10町村となりました。
- 昭和29年 3月 棚倉町北町甲149番地に新築移転しました。
- 昭和58年 3月 棚倉町棚倉字城跡34番地1にRC造2階建て庁舎を新築、移転しました。
- 平成 9年 3月 地域保健法の施行に伴う保健所の再編統合により廃止されました。

(県南保健所)

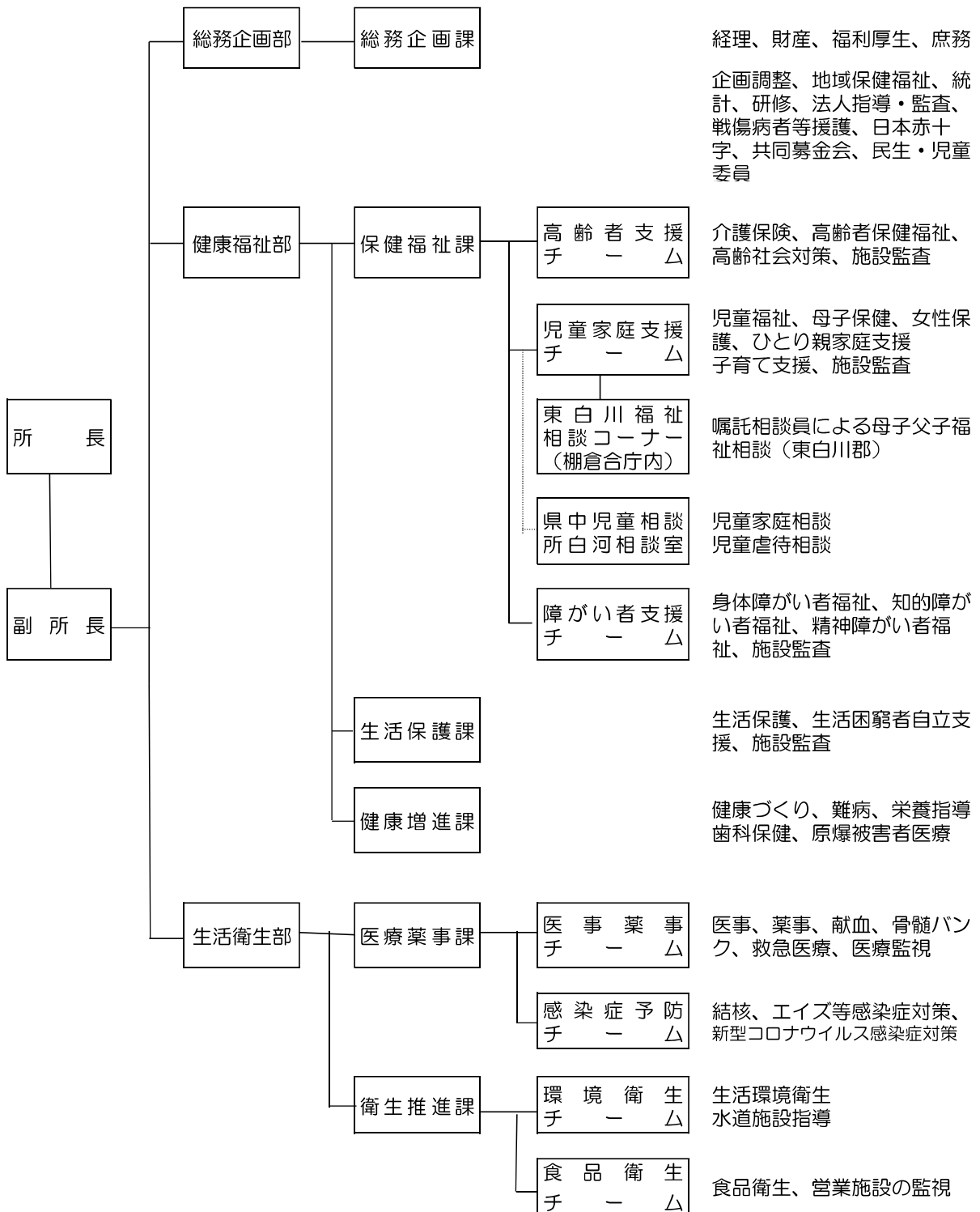
- 平成 9年 4月 地域保健法施行に伴う保健所の再編統合により、白河・棚倉両保健所が統合され、白河市字郭内127番地に新たに県南保健所が、棚倉町棚倉字城跡34番地1に県南保健所棚倉支所が設置されました。
- 平成20年 4月 機構改革により県南保健所棚倉支所が廃止されました。

○県南保健福祉事務所

- 平成14年 4月 社会福祉事務所と保健所の組織統合により、県南保健福祉事務所となりました。
- 平成15年 4月 旧県南保健所庁舎の改修完了に伴い、現在の同一庁舎内組織における執行体制となりました。
- 平成16年 4月 衛生検査体制の再編により、検査部門が衛生研究所県中支所に統合され、衛生推進グループ検査チームが廃止となりました。
- 平成18年 4月 家庭児童相談室は、中央児童相談所白河相談室に統合されました。
- 平成19年 4月 中央児童相談所白河相談室は、県中児童相談所白河相談室となりました。
- 平成20年 4月 県南保健所棚倉支所は、本所と統合されました。
- 平成23年 6月 行政運営体制の再編により、総務課と地域支援課が統合し、総務企画課となりました。
- 平成29年 4月 組織改正により、福島県動物愛護センターが田村郡三春町に設置されたことに伴い、当所で実施していた動物愛護管理業務が移管されました。

2 組織機構図

(令和6年4月1日現在)



3 職員の配置状況

(令和6年4月1日)

組織別	職種別	事務 吏員	技術吏員							専 門 員	技 能 員	計	嘱託			
			医 師	獣 医 師	薬 劑 師	線 診 技 療 技 師 放 射	栄 養 士	歯 科 衛 生 士	保 健 師				技 師	員 力 相 談 員 ・ 支 援 協 手	運 転 手	
所	長		1									1				
副所長(兼総務企画部長)		1										1				
総務企画部	部長(副所長と兼務)															
	総務企画課	長	1													
	キ ャ ッ プ	員	1									8				
健康福祉部	課	員	5						1					1		
	部長(兼県中児童相談所白河相談室長)		1									1				
健康福祉部	副部長(兼健康増進課長)						1					1				
	保課	長	1													
	高支 援者 T	キ ャ ッ プ	員	1							1					
		チ ー ム	員													
	児家 支 援 童庭 T	キ ャ ッ プ	員										13			
		チ ー ム	員	2							3			3		
障 が 者 T	キ ャ ッ プ	員	1							2	1					
	チ ー ム	員														
生活保護課	課	長	1													
	キ ャ ッ プ	員	1													
	課	員	5							2	1		6			
健康増進課	課	長														
	キ ャ ッ プ	員								1			5			
部	課	員					2		2					3		
	部長(健康福祉部副部長と兼務)															
生活衛生部	部	長			1								1			
	副部	長								1			1			
生活衛生部	医療薬事課	課	長							1						
		薬事T	キ ャ ッ プ	員		1										
		感予 染防 症T	キ ャ ッ プ	員		2										
		チ ー ム	員							1						
衛生推進課	課	環衛 生 境T	キ ャ ッ プ	員							1					
		食衛 生T	キ ャ ッ プ	員							1					
		チ ー ム	員								2					
		チ ー ム	員								2					
本 所 計			21	1	0	4	0	3	1	13	10	4	0	57	12	1
東白川福祉相談コーナー※															1	
白河 相 談 室	室	長	(1)											(1)		
		員	(2)							(2)				(4)		
		計	(3)							(2)				(5)		
合 計			(3)							(2)				(5)		
合 計			21	1	0	4	0	3	1	13	10	4	0	57	13	1

※東白川福祉相談コーナーには、県南保健福祉事務所の母子・父子自立支援員1人が配置されています。()内の数字は、県南保健福祉事務所の兼務職員数を表示しています。

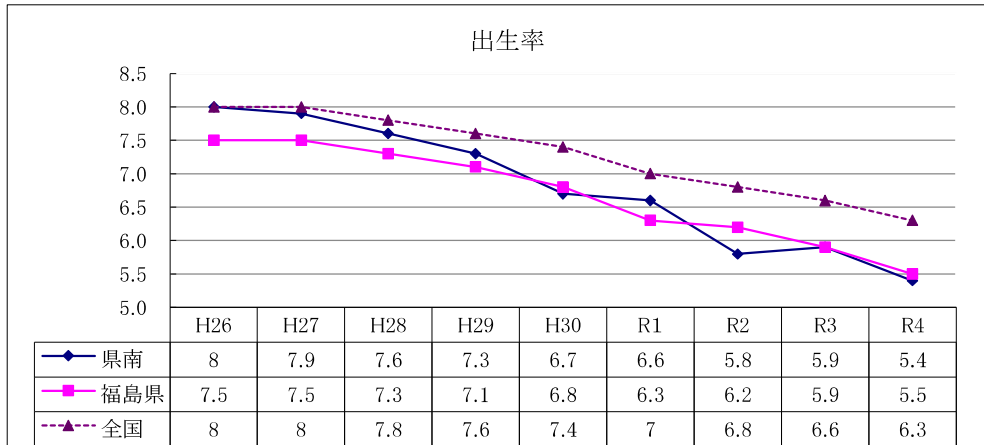
Ⅲ 人口動態

1 人口動態の推移

(1) 出生

令和4年の出生率（人口千対）は、5.4と前年より0.5ポイント下回っており、県平均より0.1ポイント下回り、全国平均より0.9ポイント下回っています。

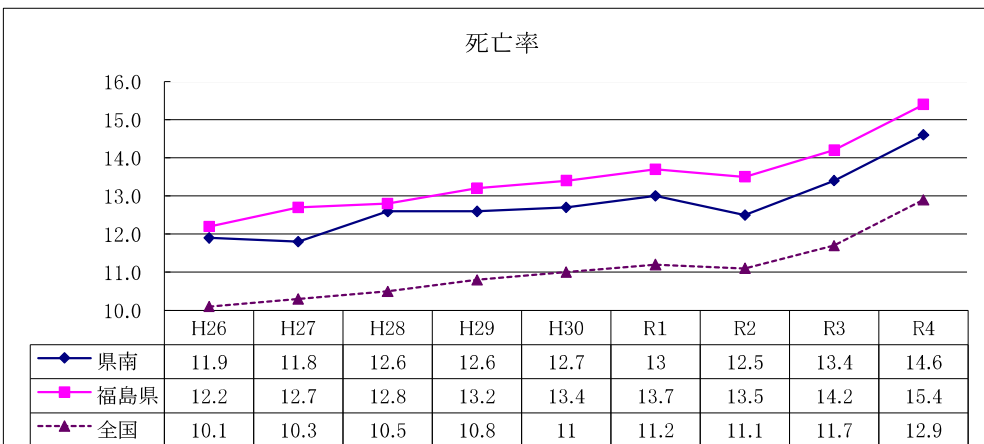
平成26年以降の年次推移をみると減少傾向が続いており、平成26年では8.0でしたが、令和4年は5.4と2.6ポイント減少しています。



(2) 死亡

令和4年の死亡率（人口千対）は、14.6と前年より1.2ポイント上回っています。県平均より0.8ポイント下回り、全国平均より1.7ポイント上回っています。

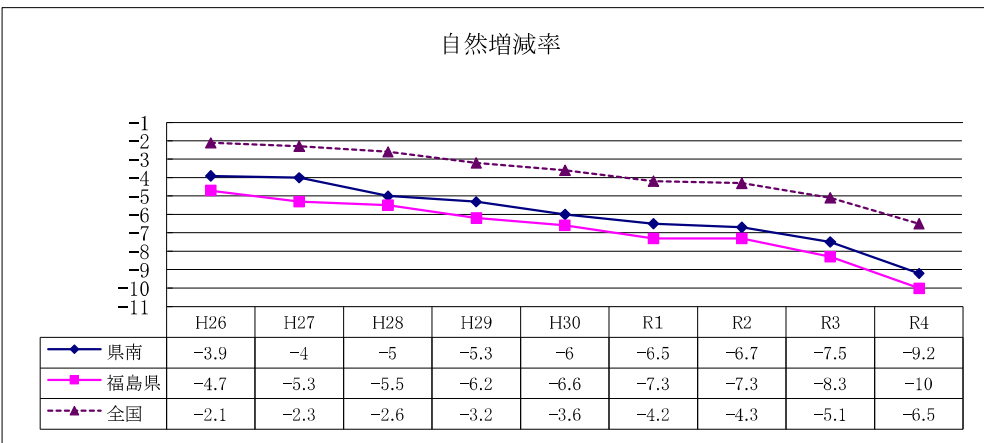
平成26年以降の年次推移をみると全体的に増加傾向にあり、県南地域では平成26年では11.9でしたが、令和4年は14.6と2.7ポイント増加しています。



(3) 自然増減

令和4年の自然増加率（人口千対）は、△9.2で前年より1.7ポイント減少し、県平均より0.8ポイント上回り、全国平均より2.7ポイント下回っています。

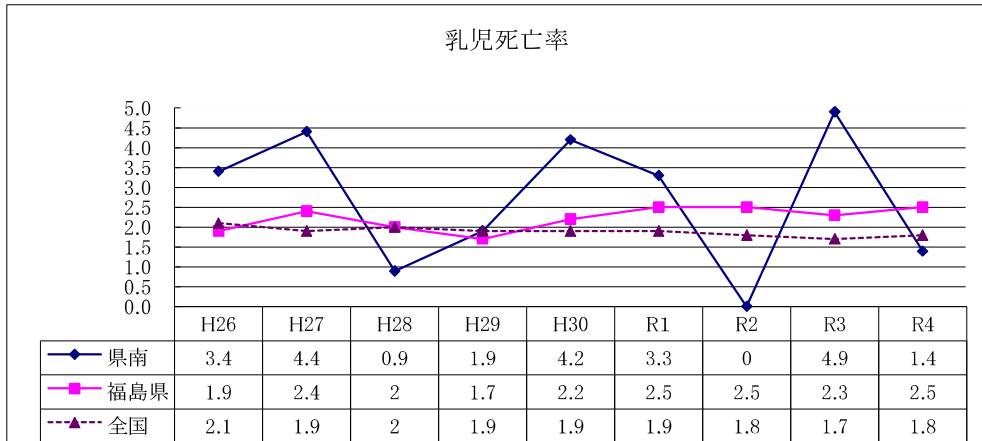
全体的に減少傾向にあり、県南地域では平成17年以降、福島県では平成15年以降、国では平成19年以降減少傾向が続いています。



(4) 乳児死亡

令和4年の乳児死亡率（出生千対）は、1.4で前年より3.5ポイント下回り、県平均より1.1ポイント、全国平均より0.4ポイント下回っています。

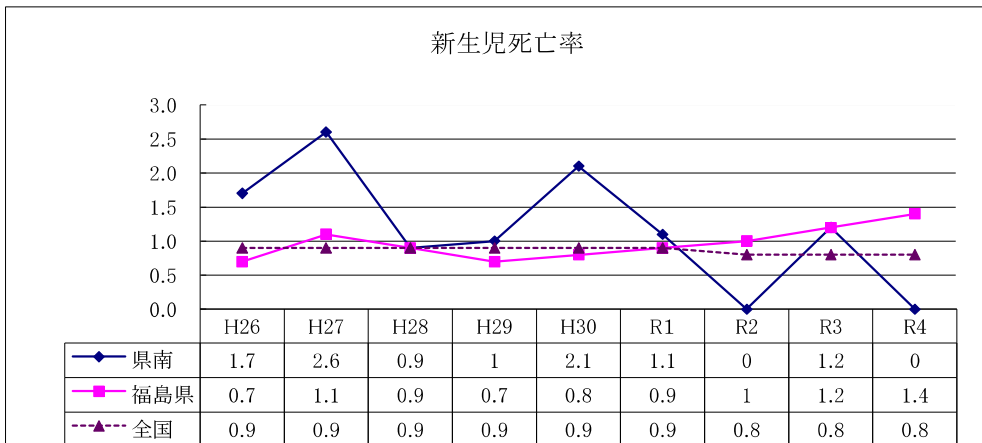
平成25年以降の年次推移をみると、県平均、全国平均を上回った年もあれば、下回った年もあるなど上下の変動幅が大きくなっています。平成26年では3.4でしたが、令和4年は1.4と2ポイント下回っています。



(5) 新生児死亡

令和4年の新生児死亡率（出生千対）は、0で前年より1.2ポイント下回り、県平均より1.4ポイント下回り、全国平均より0.8ポイント下回っています。

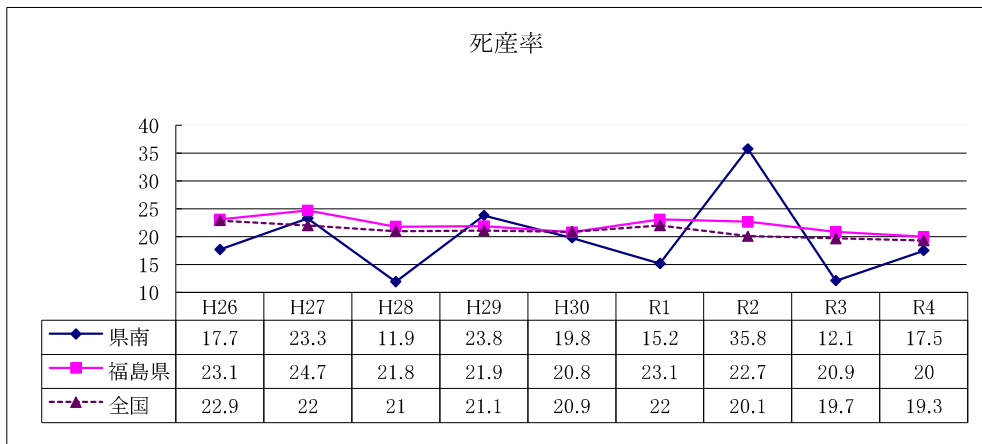
平成26年以降の年次推移をみると、県平均、全国平均を上回った年もあれば、下回った年もあるなど上下の変動幅が大きくなっています。平成26年では1.7でしたが、令和4年は0と1.7ポイント下回っています。



(6) 死産

令和4年の死産率（出産千対）は、17.5で前年より5.4ポイント上回り、県平均より2.5ポイント、全国平均より1.8ポイントそれぞれ下回っています。

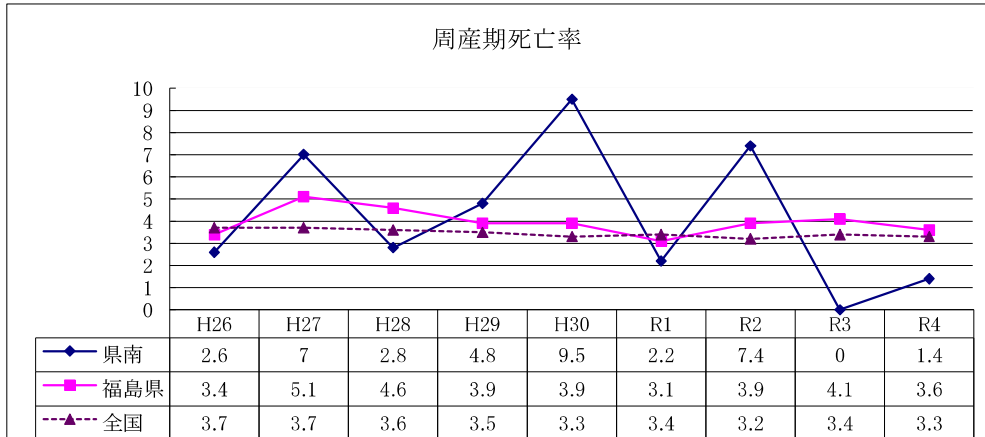
平成26年以降の年次推移をみると、上下の変動幅が大きく推移しており、平成26年では17.7でしたが、令和4年は17.5と0.2ポイント下回っています。



(7) 周産期死亡

令和4年の周産期死亡率（出産千対）は、1.4で前年より1.4ポイント上回り、県平均より2.2ポイント、全国平均より1.9ポイントそれぞれ下回っています。

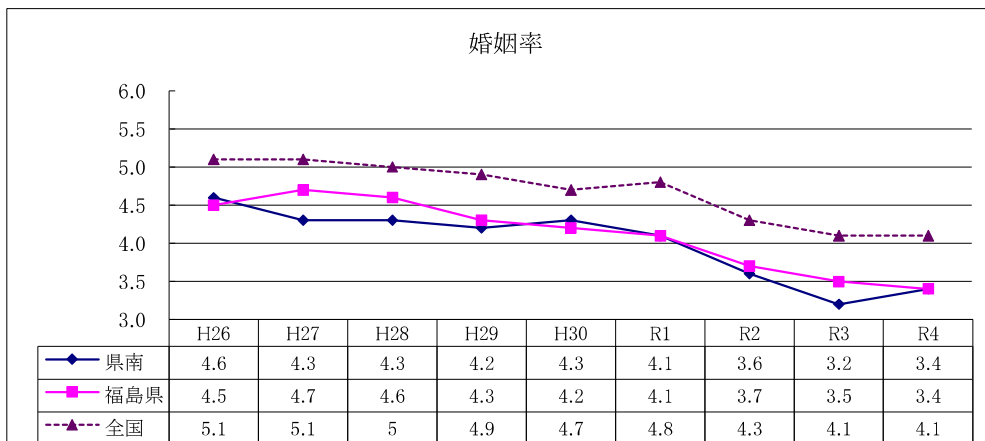
平成26年以降の年次推移をみると、県平均、全国平均を上回った年もあれば、下回った年もあるなど上下の幅が大きく推移しており、平成26は2.6でしたが、令和4年は1.4と1.2ポイント下回っています。



(8) 婚姻

令和4年の婚姻率（人口千対）は、3.4で前年より0.2ポイント上回っており、県平均と同じですが、全国平均より0.7ポイント下回っています。

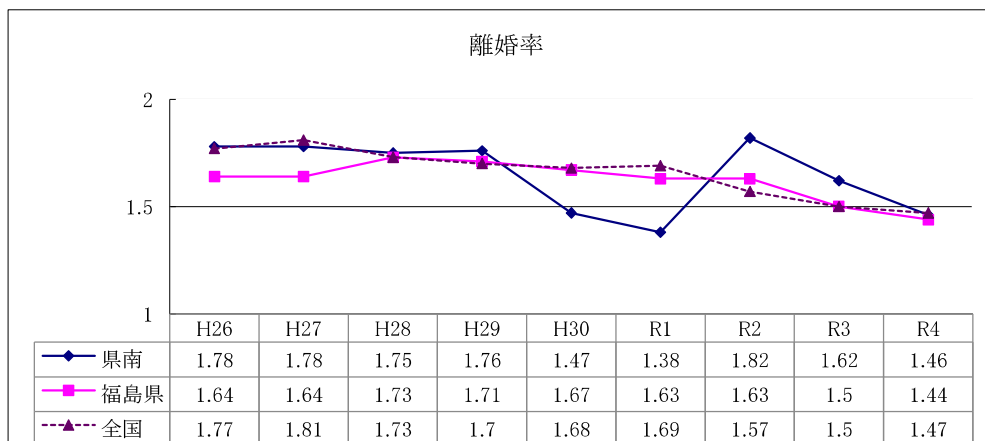
平成26年以降の年次推移をみると、全体的に減少傾向にあり、平成26年では4.6でしたが、令和4年は3.4と1.2ポイント下回っています。



(9) 離婚

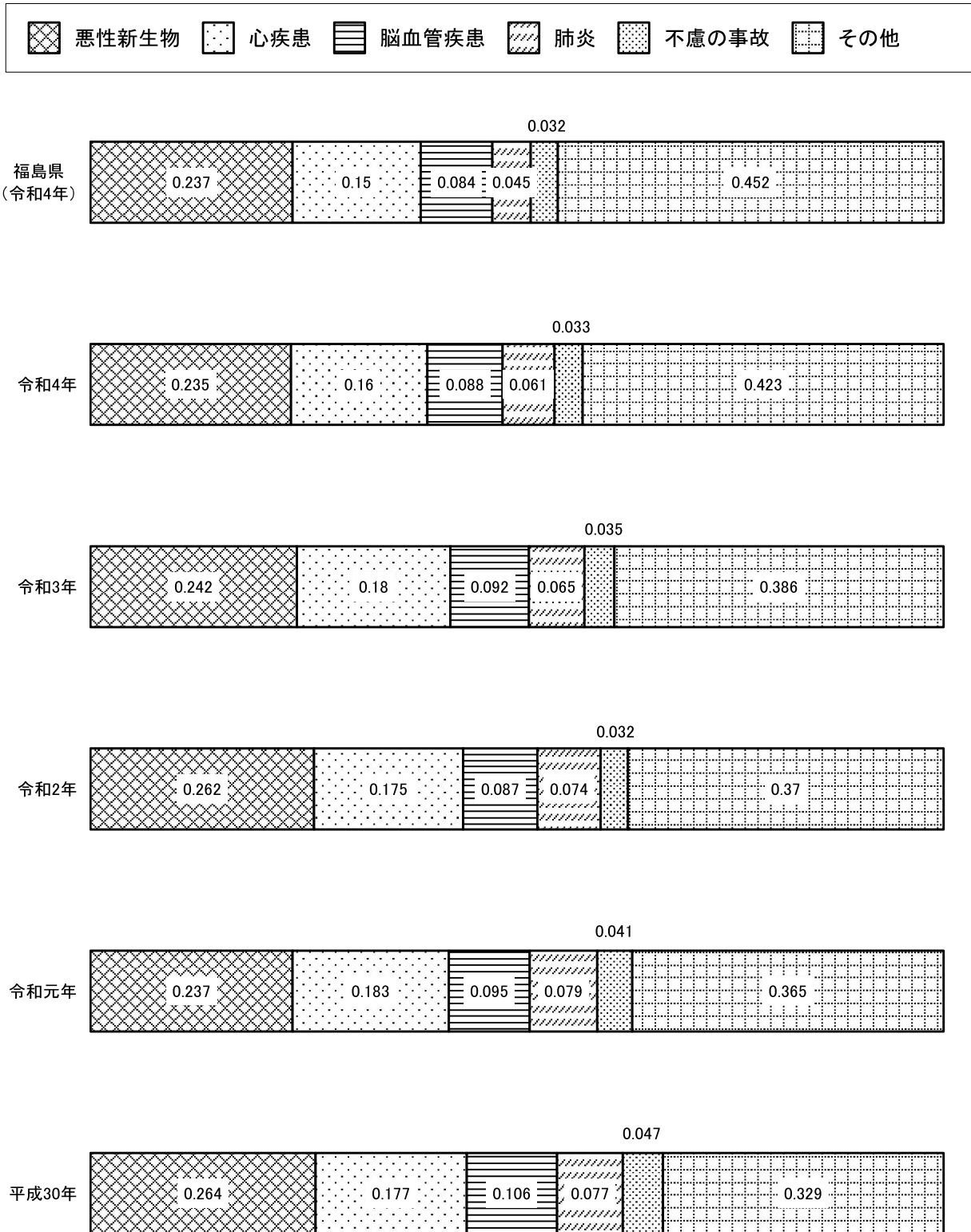
令和4年の離婚率（人口千対）は、1.46で前年より0.16ポイント下回り、県平均より0.02ポイント上回り、全国平均より0.01ポイント下回っています。

平成26年以降の年次推移をみると、全体的に横ばい傾向を示しております。平成26年では1.78で、令和4年は1.46と0.32ポイント下回っています。



＜参考資料：平成26年～令和4年人口動態統計（確定数）の概況（福島県）＞

2 県南地域の死因の推移



<参考資料:平成30年~令和4年人口動態統計(確定数)の概況(福島県)>

3 市町村別標準化死亡比（SMR）：男性（平成28年～令和2年）

（出典：令和2年（2020）人口動態統計 厚生労働省）

市町村	死因 総死亡	悪性 新生物	心疾患 (高血圧症を除く)	脳血管 疾患	肺 炎	肝疾患	腎不全	老 衰	不慮の 事 故	自 殺
県南保健所	112.21	109.68	130.94	134.83	119.75	96.12	103.63	71.07	159.47	145.99
白 河 市	98.91	102.51	122.49	110.52	86.02	113.44	64.46	69.30	145.64	134.34
西 郷 村	93.91	83.42	96.00	145.13	88.86	42.45	70.62	74.18	92.67	108.13
泉 崎 村	106.89	127.35	103.43	118.67	86.43	214.16	117.58	98.48	155.46	112.53
中 島 村	107.00	97.83	97.75	164.10	135.84	0.00	120.28	67.17	109.16	143.92
矢 吹 町	119.56	111.78	162.78	131.43	119.78	90.72	119.73	62.23	143.48	194.00
棚 倉 町	129.96	122.90	137.29	156.04	167.27	66.63	122.57	52.28	203.01	205.07
矢 祭 町	172.62	161.97	208.37	182.33	254.86	160.53	339.19	162.31	269.45	123.56
塙 町	155.33	138.23	161.65	169.95	250.02	102.34	263.54	36.43	312.52	223.55
鮫 川 村	161.68	159.79	199.68	257.77	215.56	67.01	0.00	109.05	226.27	0.00

※ SMR = $\frac{\text{当該市町村死亡数}}{\sum \text{当該市町村年齢階級別人口} \times \text{基準年齢階級別死亡率}}$ SMR = 100 : 全国平均値
 SMR > 100 : 全国平均値以上
 SMR < 100 : 全国平均値以下

当該市町村死亡数：市町村別（死因別）死亡数

当該市町村5年階層別人口：市町村5歳階級別人口（資料：福島県の推計人口 年齢5歳階級別人口 平成28年～令和2年10月1日現在）

基準年齢階級別死亡率：全国5歳階級別死亡数／全国5歳階級別人口（資料：人口動態統計（令和2年） 年齢5歳階級別人口（令和2年10月1日現在）、厚生労働省ホームページ）

3 市町村別標準化死亡比（SMR）：女性（平成28年～令和2年）

（出典：令和2年（2020）人口動態統計 厚生労働省）

市町村	死因 総死亡	悪性 新生物	心疾患 (高血圧症を除く)	脳血管 疾患	肺 炎	肝疾患	腎不全	老 衰	不慮の 事 故	自 殺
県南保健所	120.81	106.98	144.96	163.46	133.26	109.57	88.79	92.74	177.69	104.58
白 河 市	106.75	107.12	114.18	152.92	104.00	120.41	98.26	89.41	169.25	94.68
西 郷 村	114.90	85.31	129.16	164.61	90.46	83.89	39.92	88.53	204.65	61.27
泉 崎 村	130.44	114.49	125.30	177.54	129.14	0.00	61.67	102.29	138.16	125.19
中 島 村	131.17	112.18	156.52	148.76	95.13	84.65	80.23	132.07	272.68	172.60
矢 吹 町	113.14	106.73	139.65	152.60	137.03	153.49	128.06	50.39	115.24	94.71
棚 倉 町	136.58	126.30	168.33	218.01	144.92	30.15	57.61	69.65	140.26	145.26
矢 祭 町	192.78	148.32	337.70	175.00	245.46	292.16	137.36	223.35	307.72	140.33
塙 町	137.47	87.74	193.05	155.63	299.29	149.47	67.75	101.82	206.76	142.84
鮫 川 村	186.01	117.03	289.73	173.91	293.83	0.00	186.81	169.69	281.66	124.16

※ SMR = $\frac{\text{当該市町村死亡数}}{\sum \text{当該市町村年齢階級別人口} \times \text{基準年齢階級別死亡率}}$ SMR = 100 : 全国平均値
 SMR > 100 : 全国平均値以上
 SMR < 100 : 全国平均値以下

当該市町村死亡数：市町村別（死因別）死亡数

当該市町村5年階層別人口：市町村5歳階級別人口（資料：福島県の推計人口 年齢5歳階級別人口 平成28年～令和2年10月1日現在）

基準年齢階級別死亡率：全国5歳階級別死亡数／全国5歳階級別人口（資料：人口動態統計（令和2年） 年齢5歳階級別人口（令和2年10月1日現在）、厚生労働省ホームページ）

4 死亡数（選択死因・市町村別）：男性（平成28～令和2年）

（単位：人）

死因 市町村	総死亡	結核	悪性 新生物	糖尿病	高血圧 性疾患	心疾患 (高血圧症を 除く)	脳血管 疾患	肺炎	慢性閉 塞性肺 疾患	喘息	肝疾患	腎不全	老衰	不慮の 事故	自殺
県南保健所	4,508	4	1,394	51	20	734	419	369	97	3	61	78	121	209	118
白河市	1,708	1	560	20	3	295	160	114	41	1	31	21	50	82	47
西郷村	562	1	158	8	3	80	57	41	11	2	4	8	18	18	13
泉崎村	191	0	72	0	1	26	18	12	2	0	6	4	8	9	4
中島村	149	0	43	1	1	19	16	14	3	0	0	3	4	5	4
矢吹町	587	0	174	3	3	112	48	44	21	0	7	11	13	23	19
棚倉町	508	0	152	7	5	75	45	51	9	0	4	9	9	26	16
矢祭町	273	0	81	3	1	46	22	31	4	0	4	10	11	14	4
埴町	379	2	107	7	3	55	36	46	3	0	4	12	4	25	11
鮫川村	151	0	47	2	0	26	17	16	3	0	1	0	4	7	0

（出典：令和2年（2020）人口動態統計 厚生労働省）

4 死亡数（選択死因・市町村別）：女性（平成28～令和2年）

（単位：人）

死因 市町村	総死亡	結核	悪性 新生物	糖尿病	高血圧 性疾患	心疾患 (高血圧症を 除く)	脳血管 疾患	肺炎	慢性閉 塞性肺 疾患	喘息	肝疾患	腎不全	老衰	不慮の 事故	自殺
県南保健所	4,401	3	919	48	27	866	503	318	18	5	36	63	428	166	36
白河市	1,674	1	396	18	9	294	203	109	8	1	17	30	178	68	14
西郷村	596	0	104	10	7	110	72	31	1	1	4	4	56	27	3
泉崎村	217	0	45	3	2	34	25	14	1	1	0	2	22	6	2
中島村	169	0	34	3	0	33	16	8	0	0	1	2	22	9	2
矢吹町	499	1	111	2	1	101	57	39	6	1	6	11	29	13	4
棚倉町	490	0	107	6	5	99	66	33	1	0	1	4	31	13	5
矢祭町	287	0	52	1	1	83	22	24	0	0	4	4	42	12	2
埴町	313	0	47	4	1	72	30	43	1	0	3	3	30	12	3
鮫川村	156	1	23	1	1	40	12	17	0	1	0	3	18	6	1

（出典：令和2年（2020）人口動態統計 厚生労働省）

5 市町村別悪性新生物部位別死亡率(人口10万対)

(令和2年)

区 分	悪性新生物 (全体)	食 道	胃	結 腸	直腸S状結腸 移行及び直腸	肝及び肝内 胆	胆のう及び その他胆道	膵	気管、気管 支及び肺	乳 房	子 宮	白 血 病
県南地域	328.6	11.5	43.2	28.8	15.9	23.1	15.9	33.9	64.9	7.2	2.9	9.4
白 河 市	326.1	10.1	37.0	26.9	15.1	18.5	13.4	43.7	57.2	10.1	3.4	13.4
西 郷 村	225.9	9.6	43.3	19.2	4.8	24.0	0.0	19.2	57.7	0.0	0.0	4.8
泉 崎 村	434.6	32.2	48.3	16.1	16.1	16.1	0.0	64.4	80.5	16.1	16.1	16.1
中 島 村	266.1	0.0	40.9	40.9	40.9	40.9	20.5	0.0	61.4	0.0	0.0	20.5
矢 吹 町	376.0	17.4	75.2	11.6	28.9	23.1	28.9	40.5	69.4	5.8	5.8	0.0
棚 倉 町	299.8	7.5	37.5	45.0	22.5	37.5	30.0	15.0	60.0	0.0	0.0	7.5
矢 祭 町	463.6	18.5	37.1	74.2	18.5	18.5	18.5	37.1	129.8	0.0	0.0	0.0
塙 町	361.4	12.0	24.1	36.1	0.0	24.1	24.1	24.1	84.3	12.0	0.0	12.0
鮫 川 村	492.0	0.0	65.6	65.6	0.0	32.8	32.8	0.0	65.6	32.8	0.0	0.0

(出典:令和2年人口動態統計(確定数)の概況(福島県) 福島県保健福祉部)

6 病類別生活習慣病死亡率(人口10万対)及び割合(%) 県南・県・国比較

	平成29年						平成30年						令和元年						令和2年					
	死亡率			割合(%)			死亡率			割合(%)			死亡率			割合(%)			死亡率			割合(%)		
	県南	県	国	県南	県	国	県南	県	国	県南	県	国	県南	県	国	県南	県	国	県南	県	国	県南	県	国
合 計	716.2	713.1	570.9	100.0%	100.0%	100.0%	720.8	702.7	564.5	100.0%	100.0%	100.0%	688.1	701.8	577.1	100.0%	100.0%	100.0%	674.5	695.3	576.1	100.0%	100.0%	100.0%
脳血管疾患	136.4	127.4	88.2	19.1%	17.9%	15.4%	134.2	120.6	85.6	18.6%	17.2%	15.2%	123.1	121.1	86.1	17.9%	17.3%	14.9%	109.5	118.0	83.5	16.2%	17.0%	14.5%
(脳内出血)	34.6	33.3	26.2	4.8%	4.7%	4.6%	35.0	32.6	26.1	4.9%	4.6%	4.6%	29.5	31.7	26.5	4.3%	4.5%	4.6%	34.6	32.7	25.9	5.1%	4.7%	4.5%
(脳梗塞)	87.7	79.4	49.8	12.2%	11.1%	8.7%	84.2	73.2	47.7	11.7%	10.4%	8.5%	81.3	74.6	47.9	11.8%	10.6%	8.3%	62.0	69.4	46.1	9.2%	10.0%	8.0%
(その他)	14.1	14.7	12.1	2.0%	2.1%	2.1%	15.0	14.7	11.7	2.1%	2.1%	2.1%	12.2	14.9	11.7	1.8%	2.1%	2.0%	13.0	15.9	11.4	1.9%	2.3%	2.0%
悪性新生物	329.5	343.4	299.5	46.0%	48.2%	52.5%	335.4	336.2	295.5	46.5%	47.8%	52.3%	308.8	338.0	304.2	44.9%	48.2%	52.7%	328.6	341.4	306.6	48.7%	49.1%	53.2%
(食道)	7.1	10.3	9.3	1.0%	1.4%	1.6%	14.3	9.1	9.0	2.0%	1.3%	1.6%	13.7	10.0	9.4	2.0%	1.4%	1.6%	11.5	9.9	8.9	1.7%	1.4%	1.5%
(胃)	43.1	44.1	36.3	6.0%	6.2%	6.4%	61.4	42.2	35.0	8.5%	6.0%	6.2%	55.4	42.2	34.7	8.1%	6.0%	6.0%	43.2	40.2	34.3	6.4%	5.8%	6.0%
(結腸)	31.8	33.6	28.4	4.4%	4.7%	5.0%	25.7	32.5	28.0	3.6%	4.6%	5.0%	28.8	34.1	28.8	4.2%	4.9%	5.0%	28.8	35.0	29.3	4.3%	5.0%	5.1%
(直腸及びS字結腸)	19.1	15.8	12.3	2.7%	2.2%	2.2%	21.4	16.6	12.1	3.0%	2.4%	2.1%	15.8	15.6	12.8	2.3%	2.2%	2.2%	15.9	16.4	12.6	2.4%	2.4%	2.2%
(肝臓)	15.6	21.5	21.8	2.2%	3.0%	3.8%	24.3	21.7	20.5	3.4%	3.1%	3.6%	16.6	20.9	20.4	2.4%	3.0%	3.5%	23.1	20.6	20.1	3.4%	3.0%	3.5%
(胆のう)	17.7	20.8	14.6	2.5%	2.9%	2.6%	16.4	19.3	14.4	2.3%	2.8%	2.6%	17.3	18.4	14.5	2.5%	2.6%	2.5%	15.9	20.5	14.4	2.4%	2.9%	2.5%
(膵臓)	34.6	31.1	27.5	4.8%	4.4%	4.8%	31.4	30.8	28.0	4.4%	4.4%	5.0%	28.8	28.7	29.4	4.2%	4.1%	5.1%	33.9	31.6	30.5	5.0%	4.6%	5.3%
(気管・気管支・肺)	56.6	66.1	59.5	7.9%	9.3%	10.4%	55.7	65.3	58.8	7.7%	9.3%	10.4%	54.0	65.7	60.9	7.8%	9.4%	10.6%	64.9	64.3	61.3	9.6%	9.2%	10.6%
(乳房)	9.9	10.7	11.5	1.4%	1.5%	2.0%	2.1	11.6	11.7	0.3%	1.7%	2.1%	7.9	11.7	12.1	1.2%	1.7%	2.1%	7.2	11.6	12.0	1.1%	1.7%	2.1%
(子宮)	12.0	6.0	5.3	1.7%	0.8%	0.9%	6.4	5.9	5.4	0.9%	0.8%	1.0%	4.3	6.5	5.5	0.6%	0.9%	1.0%	2.9	4.5	5.5	0.4%	0.6%	1.0%
(白血病)	5.7	6.9	6.9	0.8%	1.0%	1.2%	10.0	9.0	7.0	1.4%	1.3%	1.2%	7.2	7.8	7.1	1.0%	1.1%	1.2%	9.4	8.1	7.3	1.4%	1.2%	1.3%
(その他)	76.4	76.5	66.3	10.7%	10.7%	11.6%	66.4	72.2	65.8	9.2%	10.3%	11.6%	59.0	76.6	68.6	8.6%	10.9%	11.9%	72.1	78.8	70.4	10.7%	11.3%	12.2%
心疾患	229.8	217.0	164.3	32.1%	30.4%	28.8%	224.1	217.5	164.7	31.1%	31.0%	29.2%	238.3	216.9	167.9	34.6%	30.9%	29.1%	219.8	209.4	166.6	32.6%	30.1%	28.9%
(急性心筋梗塞)	61.5	63.1	28.0	8.6%	8.8%	4.9%	60.7	57.7	26.5	8.4%	8.2%	4.7%	61.2	45.4	25.5	8.9%	6.5%	4.4%	59.1	41.5	24.7	8.8%	6.0%	4.3%
(心不全)	83.4	80.9	64.8	11.6%	11.3%	11.4%	84.9	81.8	65.9	11.8%	11.6%	11.7%	88.5	83.0	69.2	12.9%	11.8%	12.0%	80.7	80.7	68.1	12.0%	11.6%	11.8%
(その他)	84.8	73.0	71.5	11.8%	10.2%	12.5%	78.5	78.0	72.3	10.9%	11.1%	12.8%	88.5	88.5	73.2	12.9%	12.6%	12.7%	80.0	87.3	73.7	11.9%	12.6%	12.8%
高血圧疾患	7.8	10.4	7.7	1.1%	1.5%	1.3%	7.9	11.1	7.6	1.1%	1.6%	1.3%	5.8	10.4	7.7	0.8%	1.5%	1.3%	2.9	9.5	8.1	0.4%	1.4%	1.4%
糖尿病	12.7	15.0	11.2	1.8%	2.1%	2.0%	19.3	17.3	11.2	2.7%	2.5%	2.0%	12.2	15.5	11.2	1.8%	2.2%	1.9%	13.7	16.9	11.3	2.0%	2.4%	2.0%

(出典：平成29年～令和2年人口動態統計(確定数)の概況(福島県))

